



力作揃いの作品展示



ませ～



eco実験パフォーマンス
らんま先生



迫力のある
ホール発表



『らんま先生のeco体験教室』
今年も盛り上がった実演・体験型のサイエンスショー。
子どもだけではなく大人も楽しめたステージでした。



『エコパフォーマンスショー』

2日目に行われたらんま先生のエコパフォーマンスショー。

ジャグリングやサイエンスマジックを行ってジャイロ効果や表面張力、遠心力などを楽しくわかりやすく教えてくれました。

また、らんま先生は20年前に、インドネシアで植林を行ったそうですが、数年後に再び訪れるとなんと植林した木が全て腐ってしまっていたのだそうです。その理由は汚染された水でした。1リットルの水をきれいにするには200リットルの水が必要なのだそうです。サイエンスマジックできれいな水の大切さを教えてくれました。

クイズを出したり、お客さんをステージに上げたり、らんま先生自身が客席に下りたり、子どもも大人も科学の楽しさとエコの大切さを楽しく学ぶことができました。

エコとはモノを大事にすること。少しずつでも、環境のためにできることから始めてみようと感じました。

編集委員 木内 那穂

『ホール発表 (2日目)』

2日目のホール発表は、大正琴、フラダンス、太鼓など全部で18団体の皆さんの発表が行われ、私はその中で大正琴、ギター、フラダンスなど主に午前の部の発表を鑑賞しました。

大正琴やギターは、優しい音色に心が癒されました。知っている曲目が多かったので、思わず口ずさんだりリズムをとってみたい(笑)

そして早い曲でも遅れずしっかりと指が動いていることに気づき感心しました。